

AOI TYO Holdings

2021年12月期 第1四半期

決算説明資料

2021年5月

AOI TYO Holdings株式会社

目次

1. 連結決算概要
2. 連結業績予想
3. Appendix - 株式情報等

1. 連結決算概要

連結決算ハイライト

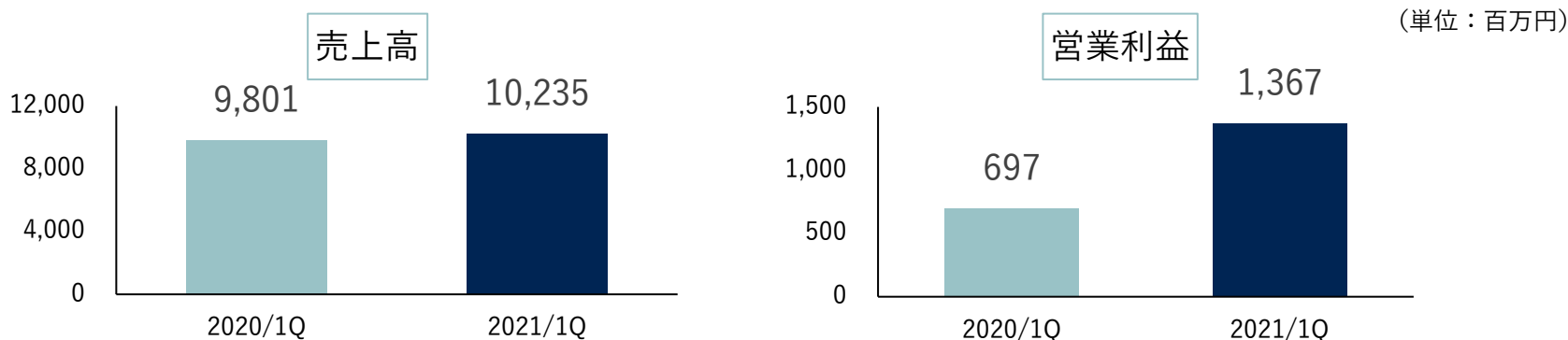
- 前年4Qからの業績回復傾向が継続しており、売上高は増加
- 販管費の減少等もあり、各段階利益も増加

単位：百万円	2019年12月期 1Q	2020年12月期 1Q	2021年12月期 1Q	前期比
売上高	15,470	13,049	14,193	+1,144
営業利益	633	116	923	+806
経常利益	564	5	923	+918
親会社株主に帰属する 四半期純利益	263	△ 32	403	+436
EBITDA	990	400	1,127	+726

セグメント別業績① - コンテンツプロデュース事業

国内外における広告映像制作、ポストプロダクション事業、xRコンテンツの企画制作等、幅広いコンテンツ制作を手掛ける

- 売上高は、国内広告市場の緩やかな回復に伴い、大手広告会社からの案件受注が回復傾向を見せていること、前年同四半期は新型コロナウイルスの影響による案件の延期・中止があったこと等から、増加
- セグメント利益も、売上高の増加に加え、仕掛品に計上される労務費・経費の期末残高が期首に比べ増加したことによる売上原価の減少、前年度から前倒しで実施している中期経営計画のコスト削減施策推進に伴う各種費用の減少等により、増加

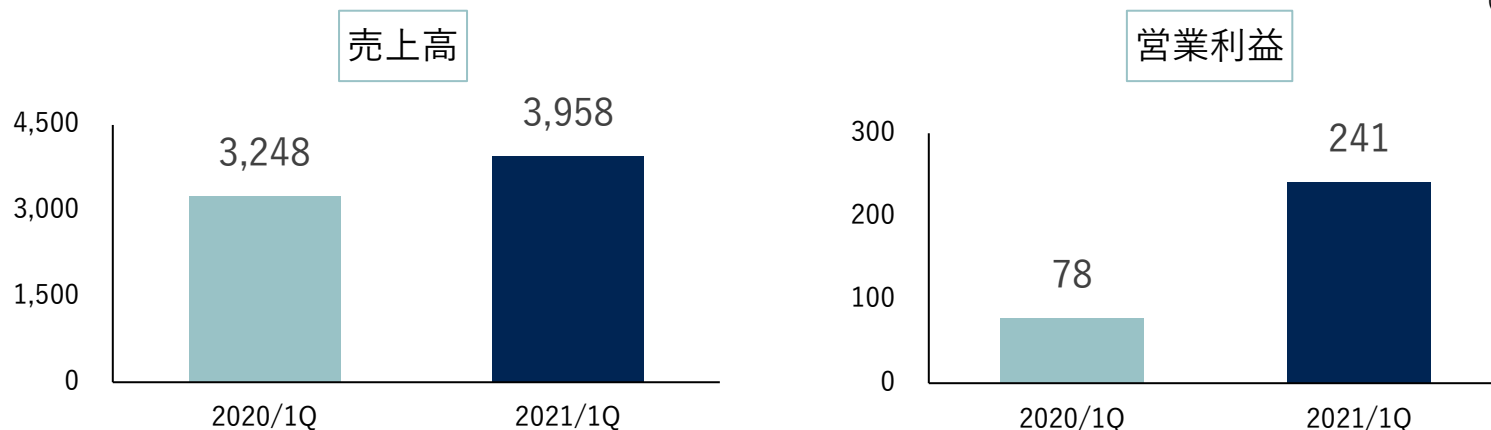


セグメント別業績② - コミュニケーションデザイン事業

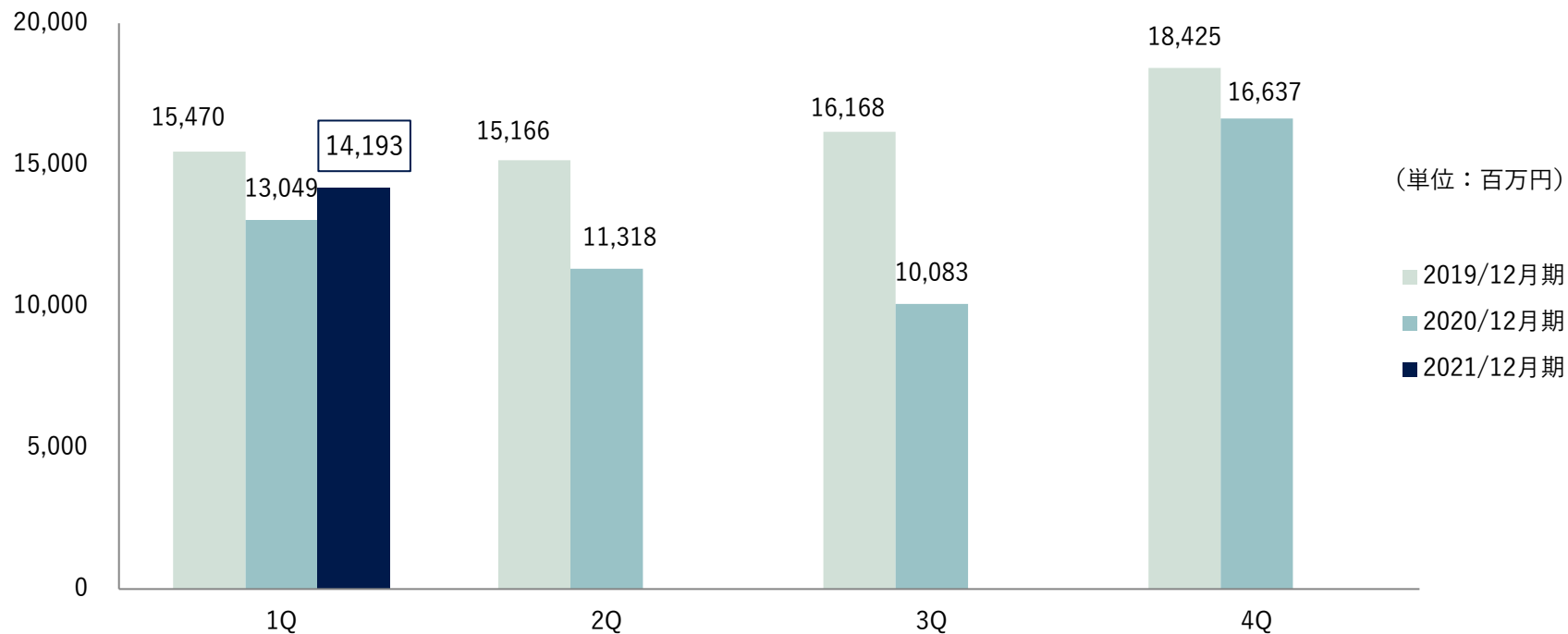
広告・マーケティングソリューション領域において、映像からデジタルソリューション、PR、イベント、空間デザイン等、全方位型のエグゼキューションを提供

- 本年1月に4社を統合し設立した株式会社xpdにおいて、広告主からの直接取引やメディア売上が増加したこと等から、増収増益

(単位：百万円)

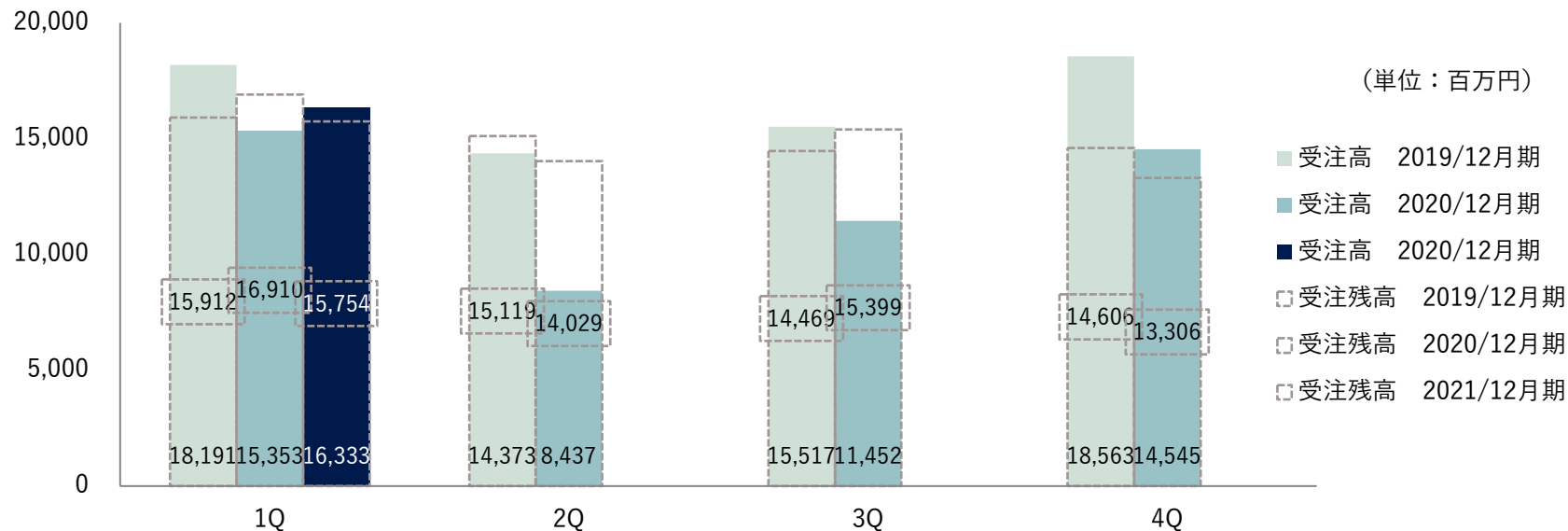


四半期別売上高推移

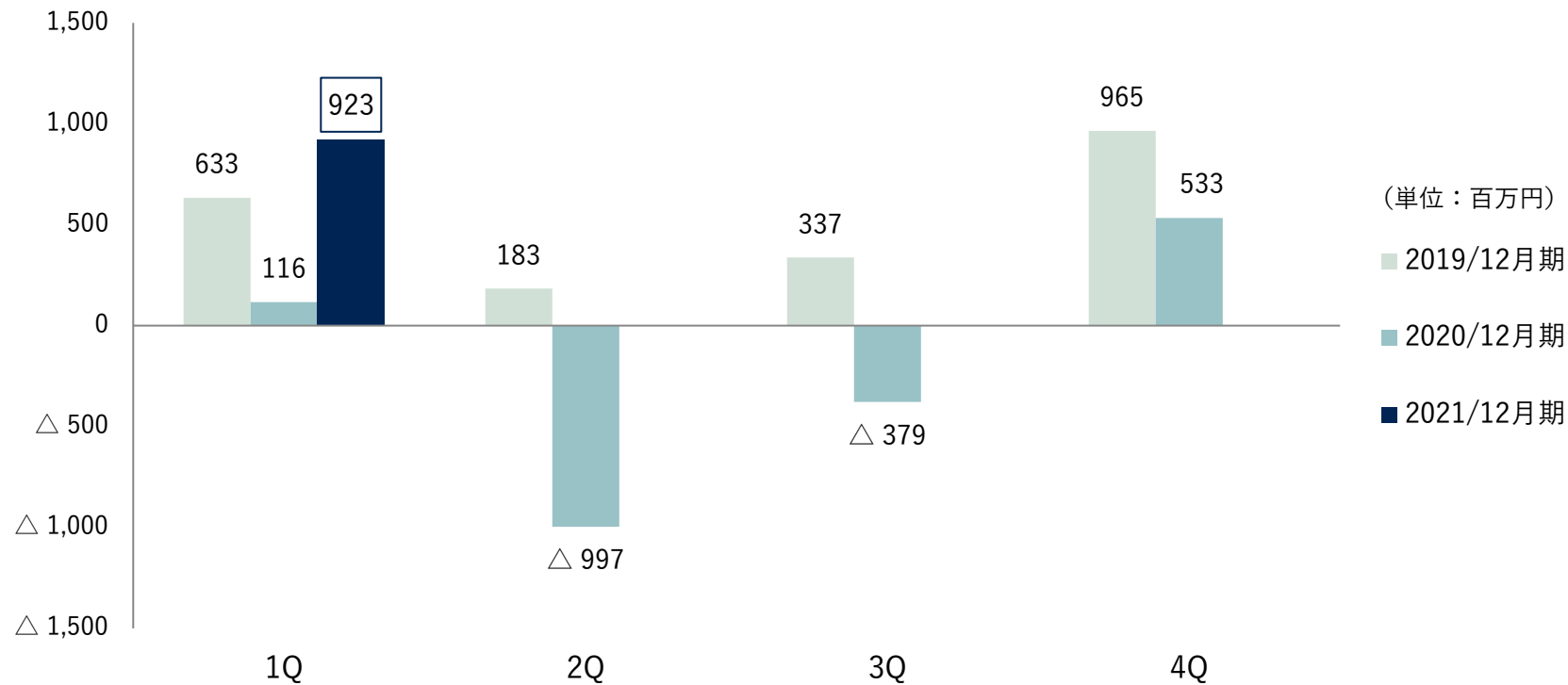


四半期別受注高・受注残高推移

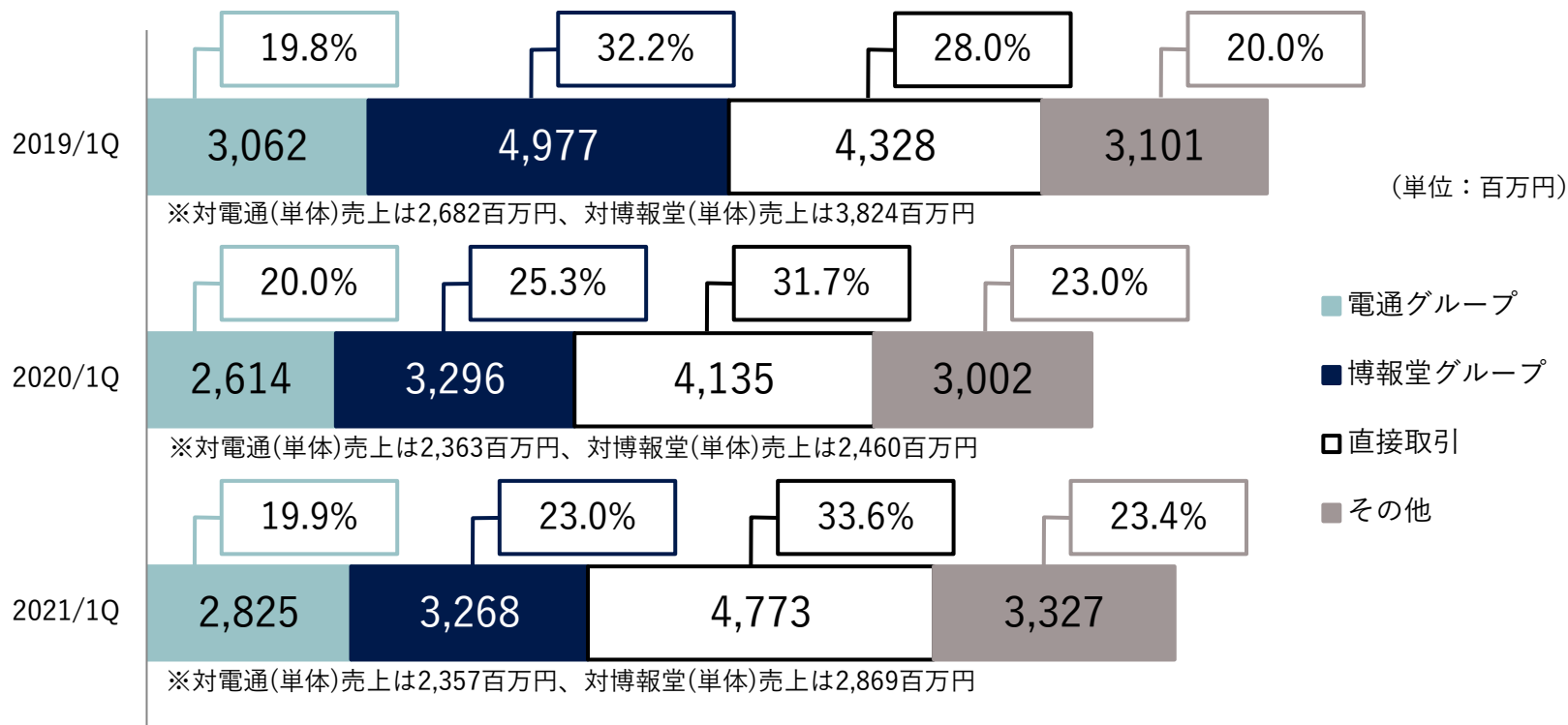
- 当1Qの受注高は、16,333百万円（前年同四半期比8.3%増）
- 当1Q末の受注残高は、15,754百万円（前年同四半期末比6.9%減）



四半期別営業利益推移



顧客別売上高



連結貸借対照表サマリー

単位：百万円	2020年12月期	2021年12月期 1Q	主な増減要因
流動資産	33,014	35,783	現金及び預金+2,697、受取手形及び売掛金+251、電子記録債権△310
固定資産	15,667	15,516	
資産合計	48,682	51,300	
流動負債	14,743	17,957	短期借入金+3,000、前受金+407
固定負債	13,707	12,829	長期借入金△890
負債合計	28,451	30,787	
純資産合計 (総資産に対する比率)	20,231(41.6%)	20,513(40.0%)	利益剰余金+117
負債純資産合計	48,682	51,300	

2. 連結業績予想

連結業績予想の修正

- 1Qの業績を踏まえ、新型コロナウイルス感染拡大の影響が2月時点の予想よりは少ないと判断されること、広告主との直接取引の増加に伴いメディアの売上も相応に見込まれること等から、新型コロナウイルス感染拡大の収束時期の見通しが不透明で不確定要素も多い状況だが、上方修正

単位：百万円	前回予想	修正予想	前回比
売上高	53,000	56,500	3,500
営業利益	900	1,600	700
経常利益	800	1,500	700
親会社株主に帰属する当期純利益	400	700	300
EBITDA	1,900	2,600	700

※2021年2月19日発表

※2021年5月14日発表

配当予想の修正・株主優待制度の廃止

- 本日付「2021年12月期配当予想の修正（無配）及び株主優待制度の廃止に関するお知らせ」のとおり

配当	中間	期末	年間
前回予想	0円	12円	12円
今回予想※	0円	0円	0円

※ 公開買付けが成立することを条件に、2021年12月期の期末配当を行わないこととする

株主優待制度※

2021年6月30日を基準日とする株主優待より株主優待制度を廃止

（2020年6月30日時点で当社株式500株以上を保有する株主様に対する株主優待（2020年9月に実施済み）をもって、株主優待制度は廃止）

※ 公開買付けの成否にかかわらず2021年12月期より廃止

3. Appendix

- 株式情報等

グループ体制

AOI TYO Holdings

連結子会社 23社
連結従業員数 1,687名

※ 2021年3月31日現在

コンテンツプロデュース事業

連結子会社 14社
連結従業員数 1,106名

AOI Pro.



C3Film

tko

ほか海外9社

Tree
Digital Studio

コミュニケーションデザイン事業

連結子会社 9社
連結従業員数 432名

xpd

Mediator

K&L

祭

ほか海外4社、投資事業組合1社

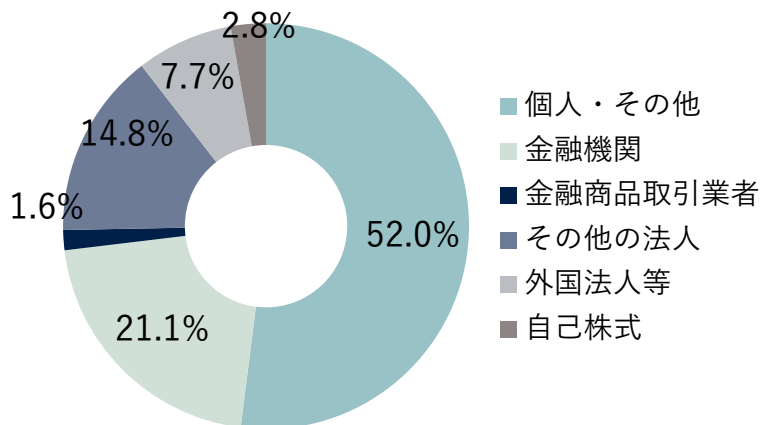
株式・株主の状況

※2020年12月31日現在

株式数・株主数

発行済株式総数	24,566,447株
株主総数	13,646名

所有者別株主構成



大株主の状況

	株主名	所有株数	持株比率
1	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,357,900	5.68%
2	株式会社コスモチャンネル	1,153,740	4.83%
3	株式会社IMAGICA GROUP	1,018,000	4.26%
4	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	849,500	3.56%
5	竹林 嘉浩	515,100	2.16%
6	フィールズ株式会社	479,660	2.01%
7	住友不動産株式会社	452,600	1.89%
8	株式会社日本カストディ銀行（信託E口）	411,200	1.72%
9	原 仁	400,000	1.67%
10	AOI TYO Holdings従業員持株会	367,035	1.54%

※持株比率は自己株式(677,098株)を控除して計算しております。

免責事項

当資料には、当社の計画と見通しを反映した将来予想に関する記述を含んでおりません。

かかる将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否等、不確実な要因の影響を受けます。従いまして、実際の業績はこの資料に記載されている将来予想に関する記述とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

また当社は、この資料の開示後において、かかる将来予想に関する記述を更新して義務を負うものではありません。

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。
お問い合わせ窓口 (<https://aoityo.com/ja/contact.html>)